

視点を整理し、重点課題を絞る ～芦屋市の次期地域福祉計画に向けて～

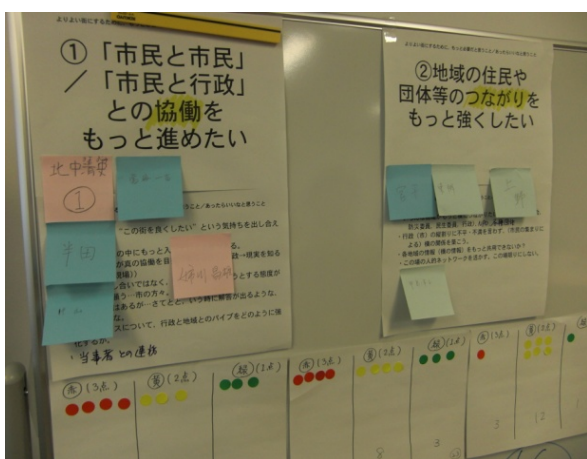
こんにちは。関西学院大学の和気輔（わき・たすく）です。
2010年9月10日に行われました第2回市民会議をレポートさせていただきます(自主ゼミ①は、無人島キャンプのお手伝いで、お休みをいただいていた)。今回の会議も、前回と同じ芦屋市福祉センター3階会議室1にて開催。21人の市民委員が参加され、白熱した市民会議となりました。



この日の市民会議は、「芦屋市の現状をふまえ、重点的に取り組む課題を絞り込む」がコンセプト。今回も大阪ボランティア協会の岡村さんがファシリテーター役となり、首尾よく会議を進めて頂きました。



●市民会議が行われた会場です。



●検討する優先順位を、赤色3点、黄色2点、緑色1点のシールを貼って投票し、合計得点を集計。

まず、前回の自主ゼミ①で出された「芦屋をよりよいまちにするための8つの課題」について、追加すべき項目がないか話し合いました。その後、この市民会議で検討する優先順位を決めるためにみんなで投票し、得点と話しあいで次の5つの課題を選びました。

- ①「行政」／「地域」／「個人」の情報をもっと活かしたい
- ② 地域の住民や団体等のつながりをもっと強くしたい
- ③「市民」と「市民」／「市民」と「行政」との協働をもっと進めたい
- ④ 地域生活での困りごとを支援するサービスや活動を充実したい
- ⑤ 地域で話し合いや活動ができる拠点を確保したい

なお、その他に課題としてあげられていた「地域福祉活動、ボランティア活動の担い手を増やしたい」と「芦屋市内の移動（交通・道路など）をスムーズにしたい」④の課題とあわせて、また、「芦屋の自然や文化を地域福祉にもっと生かしたい」はすべての課題と絡めて検討することにしました。



- なぜ？なぜ？と掘り下げながら、みんなの意見を模造紙に書き込んでいきます。



- 全体共有での各グループの発表です。



- 牧里先生、佐瀬先生からもご助言いただきました

★次回は…

自主ゼミ②：10月23日(土)午後1時30分～

テーマは「こんなことが、できるのでは？」です！

☆今後の予定☆

- | | | |
|----------|-----------|-------------|
| ・自主ゼミ② | 10月23日(土) | 午後1時30分から5時 |
| ・第3回市民会議 | 12月13日(月) | 午後1時30分から5時 |

休憩をはさみ、グループワークとして課題と原因を掘り下げていく「マインドマッピング」という手法にチャレンジしました。これは、意見を文字にして円のように配置することで、議論の堂々巡りを防いだり、意見の関係性をとらえやすくする方法です。

例えば、「なぜ、地域のつながりは強くないのか」という課題を模造紙の真ん中に書いて、考えられる複数の原因を周りに書き込んでいきます。そのそれぞれの第2段階の原因、さらなる第3段階の原因と、繰り返し書き込むといった具合です。

この話し合いでも、委員のみなさんから、和やかな中にも腹を割った芦屋への思いをたくさん伺うことができました。

最後に、各グループでの話し合いの結果を参加者全員で共有しながら、さらに話し合いたい視点を牧里委員長や佐瀬委員から提示していただきました。市民委員の方から「『原因』を考えると、つい『対策』も一緒に考えてしまう」という感想も出されましたが、**次回の自主ゼミ②では、今回出された「原因」をもとに、まさに「対策」を話し合う予定です。**

★次回は、いよいよ具体的な対策について検討します。今回の市民会議の“キモ”の部分にあたります。引き続き、たくさんのご参加をお待ちしております。

また、地域福祉計画や市民会議への市民のみなさまのご意見等を、事務局までお寄せください。